

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス マルクスコラはなみずき教室

公表日 令和7年10月31日

利用児童数

42

回収数

13

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	9	3	1	0	・もう少し広いとなおさら良い ・他の子の大きな声が苦手なので、日によって「疲れた」という日があります。	一人一人の生徒さんの特性に合わせて、安心して活動ができる環境を整えて実施ができるように致します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	9	3	0	1		利用されるお子様の利用状況を見て極力適切な人員配置数ができるように努めてまいります。（法的な人員配置は日々配置配置しております。）
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	2	0	0		色付きのカーベットを使用し、過ごしていただくエリアを視覚的にわかりやすくしております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	3	0	0		限られた空間の中でプログラム活動ができるようにプログラム内容にも目を向け計画して参ります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12	1	0	0		引き続き、日頃の生徒さん面談や保護者様面談を通して一人一人の背景からわかることに努めて参ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11	2	0	0		プログラム実施後の評価を参考に、プログラム策定に努めて参ります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	13	0	0	0		引き続き、モニタリングや面談を通して計画策定ができるように努めて参ります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12	1	0	0		引き続き、モニタリングや面談を通して計画策定ができるように努めて参ります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12	1	0	0		より計画に沿った内容が提供できるよう、支援提供開始前に協議し実施できるように努めて参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	12	1	0	0		固定化しないように月に1度プログラム会議を教室内で実施をし作成を行っております。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	2	2	3		年に3回実施。まだ周知できていない部分に関しては、ライン配信等情報の見える化を行って参ります。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	2	0	0		見学・体験・契約時に今後も引き続き丁寧にご説明できるように努めてい参ります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	13	0	0	0		引き続き、根拠を持った支援が提供できるように努めさせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	0	0		ペアレント・トレーニングに関する家族支援プログラムがまだ実施できていないため、事業部、事業所で検討いたします。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	12	0	0	1		連絡帳や日頃の様子、変化について情報できるように今後も努めさせていただきます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1	0	0		モニタリング時以外においても、事業所側からお声がけさせて頂きたいと思ひます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	13	0	0	0		物事の背景等も理解するように努め支援できるように取り組んでいきたいと思ひます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	3	5		保護者様もプログラム等に参加できる機会を3、4カ月に一度実施を行いました。保護者様にも気軽に参加できる企画内容を考えて参ります。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	3	0	0		これまで以上に迅速にご対応できるように努めて参ります。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	2	0	0		一人一人の特性に合わせた支援が提供できるようにスタッフ一同、支援に努めさせていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	12	1	0	0		毎月1度、LINE等で通信の発信をしております。引き続き、カレンダー等も含め配信の継続を致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11	1	0	1		教室内で個人情報の一覧として鍵付きボックスで保管し使用する際は確認をして活用させて頂いております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	3	0	1		各マニュアル書の周知、訓練等の活動様子については発信できておりません。事業所内でも協議し、周知できるように計画して参ります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	2	0	3		避難訓練は規定にのっとり年に2回は実施しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	3	0	2		支援提供前には朝礼時において、スタッフ内で協議したうえで実施できるようにしております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	2	0	2		事後対応を原則、当日中に行い原因分析についても教室内において協議し、次回の改善策を考え実施しております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	2	0	0		一人一人に合わせた、特性への配慮を行いつつより安心感をもって通所できるように努めてまいります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	4	0	0		プログラムが固定的にならないことと、やってみたいしてみたいプログラムが準備できるように取り組んで参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	0	0	0		引き続きご期待に応えられるように、利用者さん、保護者様の意見を参考に取り組んでまいります。